

時は18世紀後半から19世紀前半のヨーロッパ。
CDもサブスクもない時代。パリやウィーンといった大都市で人気の
オペラや楽曲を編曲し、管楽器合奏で演奏する「ハルモニウムジーク」が、
地方貴族のあいだで大流行したのです。



2024年度採択事業

地方貴族の愛した ハルモニウムジーク

～管楽アンサンブルコンサート～



W.A. Mozart



C.F. Gounod

2025.1.10 **金** 開場 18:00
開演 18:30

YCC 県民文化ホール 小ホール

(山梨県甲府市寿町 26-1)

PROGRAM

歌劇《ドン・ジョヴァンニ》序曲【ハルモニウムジーク版】

W.A. モーツァルト 作曲 | J. トリーベンゼー 編曲

Don Giovanni - Overture / Wolfgang Amadeus Mozart (Arr. Josef Triebensee)

9つの管楽器のための小交響曲 C.F. グノー 作曲

Petite Symphonie pour 9 instruments à vent / Charles François Gounod

セレナード第11番 変ホ長調 K.375 W.A. モーツァルト 作曲

Serenade in E-flat Major, K.375 / Wolfgang Amadeus Mozart

TICKET

全席
自由

※未就学児入場不可

前売 一般 3,000 円 / 学生 1,000 円

当日券 一般 3,500 円 / 学生 1,500 円

プレイガイド

YCC 県民文化ホールチケットセンター | 甲府市寿町 26-1

電話・窓口 055-228-9131 / 9:00-17:00 営業・年末年始休館

※電話にてセブンイレブン受取手続が可能です(手数料発生)

内藤楽器本店 | 甲府市丸の内 1-17-7

店頭販売 055-235-7110 / 月曜定休・冬季休業あり

YCC 県民文化ホールオンラインチケット

クレカ決済・セブンイレブン受取可(手数料発生)

※無料会員登録が必要です。



PERFORM



ENSEMBLE COMPANY
OF YAMANASHI

アンサンブル・カンパニー・オブ・ヤマナシ

フルート

オーボエ

クラリネット

ファゴット

ホルン



飯島 諒



内田 夢美



山内 花



阿部 薫



岡部 麻美



加藤 秀一



塚田 有果



山口 敬太郎



片岡 若菜

【主催】ENSEMBLE COMPANY OF YAMANASHI、アドブレン・共立・NTT-F 共同事業体

【協賛】内藤楽器株式会社

【後援】山梨日日新聞社・山梨放送、テレビ山梨、FM FUJI、エフエム甲府、日本オーボエ協会

お問合せ



YCC 県民文化ホール

アドブレン・共立・NTT-F 共同事業体

☎055-228-9131

●電話受付時間 9:00 ~ 17:00

(公演日は延長)

●年末年始休館・他臨時休館あり



入場無料・申込不要のレクチャーコンサートも開催！

本公演出演者による

ミニコンサート

出演

内田夢美 (オーボエ・解説)

山内 花 (オーボエ)

阿部 薫 (クラリネット)



入場無料 | 申込不要 | ロビー開催 | 30分間の解説付ミニコンサートです

2024.12.8 日 12:45~13:15 YCC 県民文化ホール 県民ロビー

ミニコンサート当日は大ホールにて「山梨県民第九演奏会」が開催されます。
駐車場の満車が予想されますので、お時間に余裕をもってお越しください。



飯島 諒

フルート

Ryo Iijima, Flute

富士見町在住。甲斐清和高等学校音楽科卒業。桐朋学園大学卒業。エコール・ノルマル音楽院を審査員満場一致で修了。パリ・プロディージュ・アートコンクール 第2位、イタリア・国際メンデルスゾーンコンクール第3位。第3回三田ユネスコフルートコンクール第2位。第8回仙台フルートコンクール第1位。これまでに飯島和久、故峰岸壮一、神田寛明、工藤重典、フィリップ・ベルノルド、ブノワ・フロマンジェ、クロード・ルフェーブル各氏に師事。フラウト・トラヴェルソを有田正広氏に師事。CD「フルート協奏曲集」をリリースし、レコード芸術推薦盤、音楽現代準推薦盤に選ばれる。クラシック音楽コンクール、湘南吹奏楽コンクール、沖縄県吹奏楽コンクール各審査員。日本フルート協会 代議員。第1回フルートフェスティバル in ハケ岳 実行委員長。元沖縄県立芸術大学助教。現在、甲斐清和高等学校音楽科、昭和音楽大学、桐朋学園大学、上野学園短期大学各講師。ムラマツリッスンセンター講師。



内田 夢美

オーボエ

Yumi Uchida, Oboe

埼玉県さいたま市(旧・浦和市)出身。2020年に山梨市に移住。日本大学芸術学部音楽学科卒業。スイス・チューリッヒ音楽大学大学院修了。これまでにオーボエを江原泰子、故似島健彦、辻功、加納律子、庄司知史、Otto Winter、Thomas Indermühle、イングリッシュホルンを Martin Frutiger、各氏に師事。コンセルヴィーヴァン第14回新人オーディション合格。元フェリス学院大学音楽学部非常勤演奏助手。2010年、2023年にソロリサイタルを開催。演奏活動の傍ら、やまなしジュニアオーケストラなど、後進の指導も行っている。Ensemble company of Yamanashi 代表。

▶ Instagram @yumemi_uchida_musik



山内 花

オーボエ

Hana Yamauchi, Oboe

国立音楽大学附属高等学校、国立音楽大学卒業を経て洗足学園音楽大学大学院修士課程修了。

これまでにオーボエをフィリス・ラニーニ、脇岡総一、杉浦直基、故小林裕に、室内楽を板倉康明の各氏に師事。

第五回横浜国際音楽コンクールアンサンブル部門にて演奏賞を受賞。

現在はフリーランスのオーボエ奏者として室内楽を中心にソロ、オーケストラ、吹奏楽の客演などの演奏活動を行う。



阿部 薫

クラリネット

Kaoru Abe, Clarinet

北杜市小淵沢町出身。15歳の時にクラリネットを始める。山梨県立甲府工業高校を経て、武蔵野音楽大学を卒業。現在はフリーランスのクラリネット奏者としてオーケストラ、吹奏楽や室内楽など幅広い活動を行なっている。後進の指導も積極的に行っており、中学校、高校の吹奏楽指導にも力を入れている。

やまなしジュニアオーケストラ、内藤楽器大人の音楽教室各講師。

好きな作曲家はブラームス。最近ハマっているのはメンデルスゾーン



岡部 麻美

クラリネット

Asami Okabe, Clarinet

国立音楽大学卒業。これまでにクラリネットを木原亜土、生島繁、伊藤寛隆、大谷淳子、三界秀実の各氏に師事。第2回日本管楽コンクール2位、第5回K木管音楽コンクール3位、第22回日本演奏家コンクール入選、日本クラリネット協会主催・第13回アンサンブルコンクール一般A部門入選。指導にも力を入れており、中学・高校の吹奏楽部のパートレッスンや個人レッスンも積極的に行なっている。また、楽器演奏におけるより良い身体の使い方や心身の向き合い方に興味をもち、アレクサンダー・テクニークを勉強中。管楽器奏者向けのワークショップ開催や個人レッスンも行。2019年 Body Chance 認定、Body Thinking コーチ資格取得。現在、アレクサンダー・テクニーク国際教師資格取得のため Self Quest Lab に在籍中。学校法人洗足学園大学演奏委員、学校法人自由学園非常勤講師。



加藤 秀一

ファゴット

Shuichi Kato, Fagotto

国立音楽大学卒業。

東京文化会館新進音楽家オーディション合格、同演奏会出演。第6回 JIRA 音楽コンクール管・打楽器部門入選。新進音楽家演奏会第6回コンセル・マロニエ21木管部門入選。

ファゴットを霧生吉秀、小山昭雄、馬込勇、津田雄三、H、トロークの各氏に、室内楽を丸山盛三氏に師事。



塚田 有果

ファゴット

Arimi Tsukada, Fagotto

神奈川県出身。東京音楽大学卒業。これまでにファゴットを井上俊次、霧生吉秀、水谷上総の各氏に、室内楽を山洞智、水谷上総、水野信行、宮本文昭、安原理恵の各氏に師事。また、H. デネヴェーグ、L. ワッツ、C. コロンボ、D. ザイデル、R. ガラー、F. フォルスト、R. テルツォの各氏のマスタークラス、及びプライベートレッスンを受講。2012年 東京国際芸術協会主催の第28回レ・スプレンドル音楽コンクール 管楽器部門にて第3位入賞(第1位、第2位なし)。2013年 オーストリアにて行われた、国際ウィーン音楽講習会冬季コースに参加、G. ポルコニー氏に師事し diplom を取得。2016年 小澤征爾音楽塾オーケストラメンバーとして、セイジオザワ松本フェスティバル OMF オペラ「子どもと魔法」に参加。現在、フリーランス奏者としてオーケストラ、吹奏楽、室内楽での演奏を中心に、レコーディングや後進の指導に当たるなど幅広く活動している。Azure Winds、Ensemble alba、木管三重奏すずめ各メンバー。 ▶ Instagram @fagott_arimi



山口 敬太郎

ホルン

Keitaro Yamaguchi, Horn

1972年東京生まれ。8歳でヴァイオリンを、12歳でホルンを始める。高校時代、本格的にホルンに転向。国立音楽大学ホルン専攻卒業。ホルンを故安原正幸、大野良雄の各氏に、室内楽(木管五重奏)を故丸山盛三氏に師事。2008年、長野県安曇野市でリサイタルを開催。2013年、山梨県のハケ岳南麓に拠点を移し、演奏活動と後進の指導に力を注いでいる。2021年3月、ハケ岳ホルンアンサンブルの旗揚げ公演を開催。同年10月、ハケ岳音楽祭の木管五重奏の公演に出演。現在、やまなしジュニアオーケストラ、法政大学交響楽団のホルントレーナー。東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団ホルン奏者。



片岡 若葉

ホルン

Wakaba Kataoka, Horn

12歳よりホルンをはじめる。甲・信州と東京を拠点に活動。2017年日本管打楽器ジュニアコンクールで本選に出場。これまでに大野総一郎、山口敬太郎、日高剛、藤田麻理絵の各氏に師事。近年ではドイツ・シュタウフェン Hornissimo 2023 マスタークラス、調布国際音楽祭 2023 に参加するなど研鑽を積む。現在、東京藝術大学楽理科在学中。自然と人と芸術の関係に興味がある。

学位論文のテーマは、19世紀欧州におけるナチュラルホルンからヴァルヴホルンへの転換について(予定)。

▶ Instagram @waka.corno